

# 看護における倫理 ～実践・研究でのアプローチ

2017年10月29日 日曜日 10時00分～16時30分 (受付9:30～)

場所：東京大学医学部附属病院 入院棟A15階 大会議室

対象：医学部附属病院職員\*, 医科学研究所附属病院職員, 医学系研究科教員, 大学院生, 学部生

\*このシンポジウムは看護部主催の院内研修として、既定の要件にてポイント対象となります。

## 開会挨拶

10:00 - 10:10

医学部附属病院 病院長 齊藤 延人

## 研究発表

10:10 - 11:50

座長：医学部附属病院 看護部 副看護部長 下左近 寿美

医科学研究所附属病院 看護部 副看護部長 粕谷 文子

「妊娠中期の女性における料理への興味と栄養摂取量の関連」 医学部附属病院 看護部 岩切 美穂子

「入院中の糖尿病患者が他患者と食事を一緒にすることに関する実態調査」 医学部附属病院 看護部 小西 優子

「療養上の決定に関する悪性脳腫瘍患者の経験：患者へのインタビュー調査」 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 城島 華子

「成人血友病患者に対する疾患と治療についての確認シートの活用とセルフケア能力の評価

－セルフケア能力の評価に注目して－ 医科学研究所附属病院 看護部 小林 路世

「小児慢性疾患患者の成人移行期支援に関する小児系医師と看護師を対象とした意識調査

－院内協働支援体制の構築に向けた研究－ 医学部附属病院 看護部 関口 ひろみ

「褥瘡の新規アセスメント手法－ペルオキシダーゼ活性シグナルに基づく肉眼所見では捉えられない炎症の把握－」

医学系研究科 健康科学・看護学専攻 北村 言

講評 シンポジウム実行委員長 医学部附属病院 医療安全対策センター長 中島 勸

## 特別講演

12:50 - 13:50

### 「看護研究が変わる。東大から世界へ、世界を東大へ」

座長：医学部 健康総合科学科 学科長 松山 裕

演者：医学系研究科 健康科学・看護学専攻 教授 真田 弘美

## 基調講演

14:00 - 15:00

### 「看護実践の倫理～実践から研究へ」

座長：医学部附属病院 看護部 看護部長 小見山 智恵子

演者：医学系研究科 健康科学・看護学専攻 准教授 瀧本 禎之

## シンポジウム

15:00 - 16:25

### 「看護実践の倫理～各領域での取り組み」

座長：医学系研究科 健康科学・看護学専攻 准教授 瀧本 禎之

医学部附属病院 看護部 看護部長 小見山 智恵子

「実践現場における研究の倫理～こどもと家族の観点から～」 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 講師 佐藤 伊織

「倫理的ジレンマに対するチームアプローチ－Jonsenの4分割法を用いて」 医学部附属病院 看護部 主任副看護師長 南條 裕子

「外来診療における看護師同席の成果と今後の課題～放射線治療外来における取り組み」 医学部附属病院 看護部 副看護師長 入澤 裕子

「高齢者へのDNR指示－倫理について研究してみました」 医学部研究倫理支援室 特任助教 森 朋有

## 閉会挨拶

16:25 - 16:30

医学系研究科 健康科学・看護学専攻 教授 上別府圭子